

経営健全化方針に基づく取組状況（令和7年度）

○法人名

徳島都市開発株式会社

○経営健全化方針を策定した理由

第42期決算（令和3年1月期決算）において、債務超過額が1,027,405千円発生したため、策定したもの。

○財政的リスクの状況

	第42期 (R3.1.31)	第43期 (R4.1.31)	第44期 (R5.1.31)	第45期 (R6.1.31)
債務超過額(千円)	1,027,405	1,630,139	1,907,319	1,905,925
	第46期 (R7.1.31)	第47期 (R8.1.31)	目標達成 第53期 (R14.1.31)	
債務超過額(千円)	3,989,715	4,054,163	0	

○主な取組状況

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・徳島都市開発株式会社の第47期決算の状況は、前期(第46期)と比較して、経費削減に努め、営業損益及び経常損益とも赤字となったものの前期より赤字額を減少させた。また、前期は減損会計による特別損失の計上があったが、当期はその影響がなくなり、当期純損失は6,445万円となった。
- ・アミコビルは令和5年5月に「グランドオープン」を果たし、売上高を前期より伸ばした。第47期末でアミコビル全体の約82%が契約済みとなった。
- ・集客対策として、物産展に加え、文化・エンターテインメントイベントを多数開催した。また、「アミコドーム阿波おどりフェスタ」等の「アミコドーム」を利用したイベントを本年も継続的に開催し、徳島駅前の活性化とアミコビルへの集客を図った。
- ・ビルの賃貸事業以外には、徳島都市開発株式会社と公益財団法人徳島市文化振興公社が「阿波おどり未来継承まちづくり共同体」を結成し、指定管理業務である「阿波おどり会館及び徳島市営眉山ロープウェイ」の管理運営のうち、「眉山ロープウェイ」を担当した。
- ・眉山ロープウェイは令和7年4月より大人往復運賃を値上げしたが、天候に恵まれたことに加え、円安による外国人観光客の増加により、増収となった。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・アミコビルのグランドオープンに必要な設備及び運転資金として令和３年に 20 億円の貸付を行ったが、徳島都市開発の経営状況は、令和５年のグランドオープン後も「長期収支計画（令和４年）」とは乖離が生じていたため、本市は令和６年 12 月から貸付金に関する調査を行い令和７年５月に、「多額の資金投入に見合った経済効果が得られたとは現時点では言い難く、その原因は長年にわたるガバナンスの欠如にあった」との結論を公表した。
- ・上記の調査結果を踏まえ、令和７年６月に徳島都市開発に対し、貸付金の円滑な返済ができるように、経営改善に向けた取組みを着実に進めることを求める通知を行った。
- ・令和７年 11 月に、徳島都市開発から「黒字化に向けた」計画書を作成するための支援検討の依頼が付された理由書が提出されたため、本市から支援検討のために中期収支計画の作成及び提出を要請した。

○法人の財務状況

貸借対照表・項目	金額（千円）			
	第 42 期 (R3. 1. 31)	第 43 期 (R4. 1. 31)	第 44 期 (R5. 1. 31)	第 45 期 (R6. 1. 31)
資産総額	4, 900, 694	5, 231, 824	6, 232, 290	6, 094, 495
（うち現預金）	1, 589, 720	1, 126, 664	1, 249, 420	715, 836
（うち固定資産）	3, 217, 478	3, 696, 611	4, 734, 710	5, 225, 553
負債総額	5, 928, 100	6, 861, 963	8, 139, 609	8, 000, 420
（うち本市からの借入金）	1, 117, 516	2, 117, 516	2, 117, 516	2, 112, 620
純資産額	△1, 027, 405	△1, 630, 139	△1, 907, 319	△1, 905, 925
貸借対照表・項目	金額（千円）			
	第 46 期 (R7. 1. 31)	第 47 期 (R8. 1. 31)		
資産総額	3, 841, 166	3, 638, 587		
（うち現預金）	503, 809	452, 593		
（うち固定資産）	3, 228, 917	3, 086, 519		
負債総額	7, 830, 881	7, 692, 751		
（うち本市からの借入金）	2, 107, 724	2, 107, 724		
純資産額	△3, 989, 715	△4, 054, 163		

損益計算書・項目	金額（千円）			
	第 42 期 (R2. 2～R3. 1)	第 43 期 (R3. 2～R4. 1)	第 44 期 (R4. 2～R5. 1)	第 45 期 (R5. 2～R6. 1)
売上高	1, 414, 597	995, 262	2, 010, 632	1, 413, 259
売上原価	1, 516, 249	1, 515, 719	2, 193, 510	1, 535, 469
経常損益	△222, 235	△864, 425	△288, 224	△210, 902
特別損益	△5, 117, 838	0	141, 425	221, 061
税引前当期純損益	△5, 340, 073	△864, 425	△146, 799	10, 158
当期純損益	△5, 510, 486	△602, 733	△273, 841	1, 394

損益計算書・項目	金額（千円）	
	第 46 期 (R6. 2～R7. 1)	第 47 期 (R7. 2～R8. 1)
売上高	1, 480, 108	1, 483, 014
売上原価	1, 712, 505	1, 468, 540
経常損益	△338, 519	△65, 960
特別損益	△1, 724, 262	0
税引前当期純損益	△2, 062, 782	△65, 960
当期純損益	△2, 083, 789	△64, 448